

3 個人情報について

▼個人情報の流出にはどんなパターンがあるでしょうか？

自分で答えたものや、下の例のほかになにかあるのか、調べてみよう！

例 トラブル1 Wi-Fiスポットを利用したことによる情報流出

Cさんは、パスワードもいらず無料でネットに接続できる場所を近所に発見。よく使用していました。



そのWi-Fiスポットは、他人の情報を盗むために悪意で設置されたものでした。Cさんの情報はずっと見られていたのです。

POINT 信頼性の高いWi-Fiを確認しましょう！
(キャリアか企業が提供しているなど)



例 トラブル2 メールからのフィッシング詐欺

「アカウント情報確認と再設定のお願い」メールが届いたDさん。何も疑うことなくIDとパスワードを入力してしまいました。



その後、ログインをしようとしたところ、アクセス不可に。ポイントと個人情報も盗まれてしまいました。

POINT 公式のサイトやアプリから確認しましょう！



4 法令違反について

▼これって法令違反？

- | | | |
|---------------------------------|-----|--------|
| ① ネットで拾った芸能人の画像をプロフィール写真に設定する…… | 違 反 | 違反ではない |
| ② SNSに友達と写った写真を勝手に投稿…………… | 違 反 | 違反ではない |
| ③ 嫌いな芸能人に向けて悪口を書き込む…………… | 違 反 | 違反ではない |

答えを調べてみよう！

例 海賊版サイトで、マンガを読む

Eさんは、人気マンガを無料で読めるウェブサイトを発見。海賊版と知りつつマンガを読んできました。

→海賊版と知りつつマンガをダウンロードすることは、たとえ個人で楽しむためであっても法令違反です。



- 自分の描いたマンガが勝手にアップロードされたらどう思いますか？
- 著作権や肖像権とはどんな権利か調べてみよう！
- 電子書籍の正規配信サービスには、「AB」マークがついています。「AB」マークについて調べてみよう！

親子で考える！ スマホ等の 使い方

インターネットで
安心・安全に過ごすために

子どもは一体
スマホを使って
「なにを」
しているのだろうか？

スマホを使うのに
「なんで」
大人はこんなに
心配するのだろうか？

こどものネット・スマホのトラブル相談「こたエール」

インターネットやスマートフォン等でのトラブル相談窓口です。青少年のほか、保護者の方も相談できます。相談は無料です。電話、メール、LINEでの相談もできます。



アンケート

保護者の皆様のご意見をお聞かせください。



監修：スマホ安全アドバイザー 鈴木 朋子

【参考文献】インターネットトラブル事例集 総務省 【参考資料】板橋区におけるパソコンの利用ガイドライン

板橋区教育委員会では、区立小・中学校へ在籍する児童・生徒の皆さんへ、Chromebook（クロームブック）と呼ばれるパソコンを貸与しています。Chromebookを使用する際の留意事項などを保護者の皆さまへお知らせします。

※担当：教育委員会事務局 教育支援センター 教育ICT推進係

板橋区版 親子で考える！スマホ等の使い方 ～インターネットで安心・安全に過ごすために～
発行：板橋区教育委員会事務局 地域教育力推進課 板橋区板橋 2-66-1 電話 3579-2488

令和7年3月発行



保護者の皆様へ

子どものスマートフォン、安心・安全に利用するために大切なこと

子どもにスマートフォンを貸す際の注意点

子どもが幼いうちは、保護者のスマートフォン（以下「スマホ」）を貸すことがあります。保護者のスマホは大人が扱うことを前提に設定されています。お子さんにスマホを貸す際は、以下の設定を利用できます。また、子ども用のアプリなど、お子さんに合ったサービスもあります。

※設定方法は機種により異なります。ご自身のスマホをお確かめください。

アプリを固定する

画面操作をロックする機能として、「アクセスガイド」や「画面の固定」等を用いて、1つのアプリケーション（以下「アプリ」）のみ使えるよう制限することができます。

パスコード設定

アプリごとにパスコード等でロックをかけることで、お子さんが誤ってアプリを起動させることを防ぐことができます。

子どもを守る2つの見守り

子どものスマホ等の利用にあたっては「わが家のルール作り」・「フィルタリングの設定」の両輪での見守りが大切です。

わが家のルール作り

お子さんと話し合って、スマホの使い方のルール、例えば、使う時間や場所・課金・言葉遣いなどを決めましょう。これらについて決めたら、いつでも確認できるよう紙に書いてリビングなどに掲示するのもいいかもしれません。

また、お子さんの成長や、生活スタイルの変化に合わせてルールを見直しましょう。現実的に守れるルールでなければ、形ばかりのものになってしまいます。

次のページから、ルール作りに参考になる内容が記載してあります。ぜひご活用ください。

フィルタリングの設定

フィルタリングとは、有害なサイトへのアクセスを防いだり、スマホの機能を制限したりすることです。親子で決めたルールに基づき、フィルタリングを設定行うことで、お子さんに応じた適切な制限を設けることができます。

また、子ども用アカウントを作成し、「ペアレンタルコントロール」を活用することで、お子さんのスマホの使用状況の把握や時間の管理をすることができます。

さらに、アプリの設定から利用を制限できる場合があります。例えば、ゲームのオンラインチャットを制限したい時などに活用することができます。

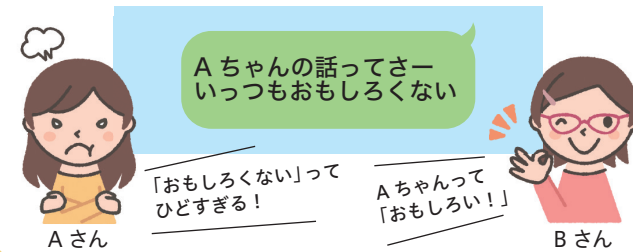
一緒に考えてみよう！

安全にスマホを使うには、ネットでのふるまい方や正しい情報を判断するリテラシーも重要です。①～④の事例について一緒に考えてみましょう。

1 インターネットを通じたコミュニケーションで

文字でのコミュニケーションによる誤解

Bさんはグループのトークで、「？」をつけ忘れたことに気づかず送信してしまいました。グループのメンバーに真逆の意味で伝わってしまい、Bさんに向けて「ひどい！」などのメッセージが届きました。



投稿から個人が特定された被害

よく行く近所の公園で写真を撮影し投稿したところ、数日後から誰かに後をつけられていることに気づきました。投稿した写真の背景から場所がわかり、生活範囲が特定されていました。



▼友達とのやりとりで誤解を受けたことはありますか？

→

▼友達の SNS を見てどこにいるかわかったことはありますか？

→

▼投稿は誰に見られるようになっていますか？

→

自撮り写真からの脅迫被害

女子中学生は、同じ年頃の子供になりすました男性と SNS で知り合って仲良くなるうちに、自分の画像を送ったり、人に言えない悩みを打ち明けるようになりました。その後、写真や秘密を拡散すると脅され、会うことを要求されました。

▼会ったことがない人とメッセージなどのやり取りをしたことはありますか？

→

▼その相手に、送ってはいけないものは何ですか？

→

▼相手の目的は何だと思いますか？

→



2 ゲームで遊ぶなら

高額なゲーム課金

小学生が、キャリア決済を使いゲーム課金をしていた結果、総額は10万円以上になってしまいました。「キャリア決済を使うとお金がかからない」と、友達が言っていたそうです。

Q「キャリア決済」「クレジットカード」について調べてみよう！

▼課金する場合は誰のお金で、金額はいくらまでにするのがいいですか？

→

▼たくさん課金すると、どうなるでしょうか？

→

▼そのお金は他にどのような使い道がありますか？

→